

社団法人 三重県医師会の取組

○ 平成24年度の取組

(健康づくり一般)

■健康教育講演会の開催

- ・ 県民を対象とした標記講演会を開催しました。
 - 【第1回】平成24年7月5日(木) テーマ「夏をのりきる」(出席者63名)
 - 【第2回】平成24年10月4日(木) テーマ「高血圧について」(出席者70名)
 - 【第3回】平成25年2月21日(木) テーマ「糖尿病について」(出席者69名)

■「みんなの健康講座」の開催

- ・ 患者の立場に立った医療を目指し、県民の健康度の向上、増進をはかることを目的に、平成25年3月17日(日)標記健康講座を本会館において開催しました。
- ・ 当日は医師による健康相談、三重県臨床検査技師会による各種検査(骨密度検査・尿検査・心電図検査・血圧測定)、三重県栄養士会による栄養相談、三重県健康福祉部健康づくり課による「健康に関するパネル展示」、三重県救急医療情報センターによる「救急医療に関するパネル展示」の他、早稲田大学大学院客員教授・前高知県知事の橋本大二郎氏による特別講演「長生きしたいですか～人生のラストワンマイル～」を行いました。(特別講演参加者:227名)

■ホームページ、テレビスポット等による啓発

- ・ 本会ホームページや、テレビスポット(三重テレビ放送)を通じて健康管理、疾病予防の啓発に努めました。

(生活習慣病予防)

■糖尿病予防の啓発

- ・ 糖尿病予防啓発を目的に作製したポケットティッシュを本会並びに郡市医師会・関係団体主催のイベントで県民に配布し、糖尿病予防に関する普及啓発に努めました。また、11月14日に伊賀上野城で開催された世界糖尿病デーin三重への共催および伊賀上野城ブルーライトアップ事業に協力しました。

■本会学校医委員会身体の問題検討部会の開催

- ・ 標記会議を本会館において2回開催し、児童生徒の生活習慣病対策等について協議しました。

(メンタルヘルス対策)

■学校保健関係について

- ・ 三重県学校メンタルヘルス分科会を3回開催し、児童・生徒のメンタルヘルス対策について協議しました。

■産業保健関係について

- ・ 産業医研修会を開催し、職場のメンタルヘルス対策等について研修しました。(受講者数:145名)

（介護予防対策）

■介護認定主治医研修会を県内各所で15回開催し、介護保険制度の理解と主治医意見書の記入について等、研修しました。（総受講者数：559名）

■認知症サポート医フォローアップ研修の開催

標記研修会を本会館において10回開催し、認知症サポート医等の能力向上に努めました（総受講者数：392名）

■三重県かかりつけ医うつ病対応力向上研修の開催

標記研修会を開催し、かかりつけ医のうつ病対応力向上に努めました（総受講者数：36名）。

（その他）

■予防接種法の改正実現に向けた署名活動について

日本医師会並びに予防接種推進専門協議会において、諸外国とのワクチンギャップを解消し、ワクチンで防ぐことが出来る病気から一人でも多くの人を救うために、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、B型肝炎の7ワクチンがすべて定期接種で受けられるよう予防接種法の改正の実現に向けた署名が実施され、本会もこれに賛同し、県内で27,097名の署名を提出しました。

■母子保健・乳幼児保健関係について

みえ出産前後からの親子支援事業、新生児における聴覚スクリーニング推進事業、乳児・園医健診事業等、行政と連携して社会環境の整備・意識の向上に努めました。

平成25年度の取組

（健康づくり一般）

■健康教育事業について

県民と一緒に健康づくりを進めていくことを目的として、身近な健康対策（本年度は「がん」、「脳」、「心臓病」）をテーマとした「健康教育講演会」を年3回開催するほか、健康に関する講演と共に医師などによる健康相談等を実施する「みんなの健康講座」を開催します。

■医療に関する情報の提供について

本会ホームページやテレビスポットを活用し、県民に身近な医療情報を提供すると共に健康管理・疾病予防の啓発に取り組みます。

（生活習慣病予防）

■特定健診等公衆衛生対策事業について

特定健診・特定保健指導事業の推進に努めると共に、糖尿病対策にかかる検討並びに啓発活動に努めます。

（メンタルヘルス対策）

■学校保健事業について

児童生徒の生活習慣病対策及び学校メンタルヘルス対策の推進に努めると共に、

研修により学校医の資質向上を図ります。

■産業保健事業について

労働者のメンタルヘルス対策等の研修会を実施し、産業医の資質向上をはかるとともに、産業保健活動の推進に努めます。

(介護予防対策)

■かかりつけ医介護認定等対応力向上事業について

かかりつけ医が適切な介護認定を行い、認知症やうつ病の早期からの正確な診断及び治療、さらには家族への十分な対応を行えるよう必要な研修等を実施します。また、行政とも連携し、認知症・うつ病等に関するパラメディカルも含めたネットワークの構築を目指します。

(その他)

■母子保健・乳幼児保健事業について

産婦人科医と小児科医が連携して妊産婦に対する出産前後からの親子支援事業を推進すると共に、関係医療従事者の知識の向上に努めます。また、乳幼児健診や園医活動の推進を目的とし、予防接種事業の円滑な実施、障がい児の早期発見、5歳児健診の普及等に努めます。

■救急及び災害医療対策事業について

初期救急医療がより良い体制となるよう努めると共に、適切な病診連携による機能分化を図り、救急医療体制の構築に努めます。また、今後予想される大規模災害にむけて、県及び関係団体と連携し、医療救護体制、検視・検案体制の構築に努めます。